



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

# NEWS RELEASE



Cキューブ・コンサルティング



2026年1月30日

セリオ株式会社

島田治男建築設計事務所

株式会社荒木組

株式会社Cキューブ・コンサルティング

## 岡山県産 CLT 材を活用した新社屋の建築物 LCA 算定により、環境価値を「可視化」

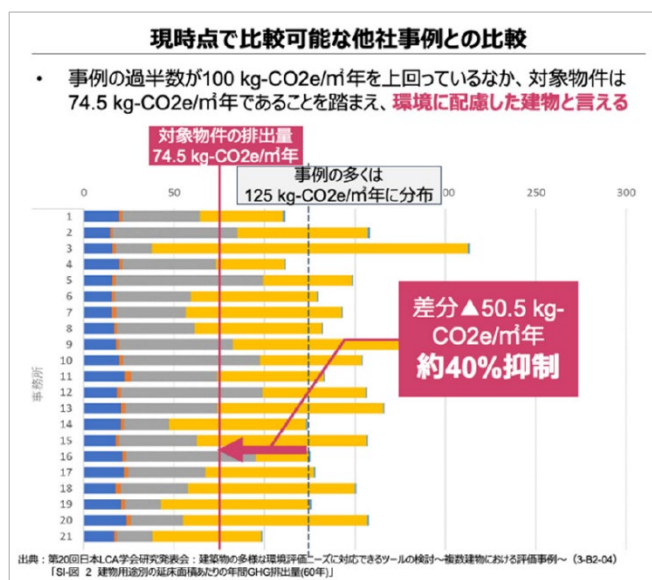
比較可能オフィスビル事例との対比で GHG 約 40%抑制に成功

～「建てる」ことで地域貢献を。岡山の森林資源循環モデル～

セリオ株式会社（岡山市中区原尾島3丁目16番4号 代表取締役社長 本郷 旬：以下、当社）と島田治男建築設計事務所（香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁75-6 所長 島田治男）、株式会社荒木組（岡山市北区天瀬4番33号 代表取締役 荒木雷太）、株式会社Cキューブ・コンサルティング（岡山市北区本町2番5号ちゅうぎん駅前ビル4階 代表取締役 西原 立）と共同で、2025年6月に竣工した当社の新社屋における「建築物 LCA<sup>※1</sup>（ライフサイクルアセスメント）」を算定しました。

その結果、岡山県産の認証木材<sup>※2</sup>（CLT<sup>※3</sup>）の積極活用や省エネ設計により、**当ビルの GHG（温室効果ガス）排出量は 74.5 kg-CO<sub>2</sub>e/m<sup>2</sup>年となり、比較対象のオフィスビル事例（約 125 kg-CO<sub>2</sub>e/m<sup>2</sup>年）対比で約 40%の抑制**に成功していることが判明しました。

本取り組みは、再造林率の低迷に悩む岡山の森林課題に対し、「木を使う」ことで貢献するモデルケースとなります。





この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

# NEWS RELEASE



Cキューブ・コンサルティング

## ■算定結果の詳細

### 【新社屋の概要】

所在地	岡山市中区原尾島3丁目16番4号
用途	事務所
構造	木造(CLTパネル工法) 一部 鉄骨造
延床面積	1,830.31 ㎡ (うち建築物 LCA 算定対象: 本館 1,423.15 ㎡)
建築主	セリオ株式会社
設計	島田治男建築設計事務所
施工	株式会社荒木組
スケジュール	2025年6月竣工





この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

# NEWS RELEASE



Cキューブ・コンサルティング

## 【建築物 LCA の算定結果】

算定ツール	J-CAT <sup>※4</sup>
評価手法	標準算定法
評価期間	60 年
GHG 排出量	74.5 kg-CO2e/m <sup>2</sup> 年

※<sup>1</sup> 建築物 LCA・・・製品やサービスの原材料調達から製造、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの全過程における CO2 排出量を総合的に評価する手法

※<sup>2</sup> 認証木材・・・FSC（森林管理協議会）などの第三者機関が、環境保全や持続可能な森林経営（植林・伐採管理、地域環境への配慮など）の基準を満たしていると審査・認証した森林から生産された木材

※<sup>3</sup> CLT・・・ひき板を繊維方向が直交するように積層して接着したパネル

※<sup>4</sup> J-CAT・・・ライフサイクル全体で排出される CO2 量を定量的に評価するために国土交通省の支援のもと、産官学連携で開発・公開されたツール

以 上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 Cキューブ・コンサルティング 業務部 平宅(TEL 086-225-0565)

株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ広報センター 岡嶋(TEL 086-223-3110)